

## 福祉サービス第三者評価結果報告書(公表用)

## 【受審事業所情報】

事業所名称	あゆみ保育園
運営法人名称	社会福祉法人 大阪あゆみ福祉会
福祉サービスの種別	認可保育所
代表者氏名	理事長 塩田 志朗 園長 安河内 久恵
定員(利用人数)	176名(177名)
事業所所在地	〒542-0065 大阪府中央区中寺1丁目1-49
電話番号	(06) 6766-5388
FAX番号	(06) 6766-5389
ホームページアドレス	<a href="http://ayumi-hoikuen.org/ayumi/">http://ayumi-hoikuen.org/ayumi/</a>
電子メールアドレス	ayumi@snow.plala.or.jp

## 【評価機関情報】

第三者評価機関名	特定非営利活動法人 福祉サービス評価WACCH	
大阪府認証番号	第270023号	
評価実施期間	平成21年9月2日～平成22年2月27日	
評価結果決定年月日	平成22年2月27日	
評価調査者氏名(役割)	0501C014 理事委員・専門	( )
	0601C046 運営管理委員	( )
	0501C008 運営管理委員	( )
	( )	( )

## 【評価結果公表に関する事業所の同意の有無】

評価結果公表に関する事業所の同意の有無	有
---------------------	---

## 第三者評価結果の概要

### 評価機関総合コメント

昭和30（1955）年に共同保育所開設が出発の保育園  
戦後復興を目指して人びとが活躍し始めたころ、また、地方から関西の都市圏に働きを求めて人びとが集まり始めたころ、子育てをしながら働く婦人と子どもを守る共同保育所を開設したのが、あゆみ保育園の生い立ちです。その後は、保育の大切さとその実践を示す保育方針を掲げて認可保育園として規模の拡大と充実を図ってきました。現在は、大阪市中央区中寺にある”本園”の他に谷町の”谷四分園”、上町にある”うえまち分園”、“うえまち第2分園”を持つ176名規模の保育園として運営されています。多くの人たちの力で建設されたあゆみ保育園は、今もなお「地域に根ざした、多様なニーズに応えられる」保育園にするため努力されています。保育方針に掲げた「健康で、いきいきした子どもの育成」に努め、子どもたちはいきいきしています。保育目標に掲げた「よく食べ、よく遊ぶ元気な子」「仲間を大切にする子」「自分で考え行動する子」のとおり子どもたちは育っています。これらは、多くの保護者が『満足』として認めているところです。

### 特に評価の高い点

給食へのこだわり・日本の伝統を重んずる子育ての工夫がある  
保護者は園の給食へのこだわりとして、「食材の安心と多彩」や「“地産地消”・“産直”などの工夫」などにも満足し、子どもたちも給食が自慢になっているほど充実があります。子育ての基本の一つとして、布オムツの着用や早くからパンツへの切り替え、大人も含む異年齢交流などのように“昔ながらの良さを工夫して採り入れている”ことは、保護者にとっても高い評価を受けています。

### 改善を求められる点

保護者との意思疎通の改善  
『働くために子どもを預けているのだ』と思う親たちにとっては、厳しい働きを強いられる昨今において、行事等に保護者が参加することへの厳しさがありません。一方で、社会全体において子どもたちの育つ環境が悪化するなかで、保育園のこれから果たす役割は大きいものがあります。これらの課題を同時に乗り越えていくことが求められているもとの、保護者との子育てに係る共同作業の在り方を真剣に検討する時代に入っていることに気付かされます。子どもたちを社会で育てる立場で、保護者と共に考えていくことがこれまで以上に求められています。

### 第三者評価に対する事業者のコメント

評価結果については、書類の提出や、実地調査、自己評価の聞き取りを通じて調査員の方との意見交換をしたことも合わせて、真摯に受け止めたと思います。その中でも、あゆみ保育園の歴史の重みを改めて知ることになりましたが、この歴史があってこそ現在があるのであり、そのことから学ぶことで、今後の課題への取り組み方が見えてくるのだと再認識いたしました。この歴史につきましても、繰り返し繰り返し職員や保護者に忘れずに伝えていきたいことです。

保護者との関係につきましても、保護者理解を深め、更なる努力をしていきたいと思えます。

あゆみ保育園が創立時から保育の中でこだわってきたことについては、評価して頂いたことでさらに確信として、これからも大切にしていきます。

第三者評価受審の取り組みを通じて、保育園運営について客観的に見ることができ、保育園として備えるべき書類の点検、整理ができましたが、これで終わりにするのではなく、今後も改善すべき点はすすめていきます。あわただしい中、担当者会議を開いたり、手分けして作業をすすめていった職員の姿に、今後の保育運営を担っていく力が少しずつ育っていると感じました。

## 評価細目の第三者評価結果

### 児童福祉分野の評価基準

判断基準項目	評価結果
評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織	
Ⅰ-1 理念・基本方針	
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	
Ⅰ-1-(1)-① 理念が明文化されている。	a
Ⅰ-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	a
Ⅰ-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。	
Ⅰ-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	a
Ⅰ-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a
評価機関コメント	
<p style="text-align: center;">貫かれている保育理念や基本方針</p> <p>掲げられた法人及び保育園の理念に基づく基本方針は明文化されているに止まらず、保育の実施のなかで貫かれ、保護者も子どもたちにも自慢になるところまで到達しています。</p>	
Ⅰ-2 計画の策定	
Ⅰ-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
Ⅰ-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	a
Ⅰ-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	a
Ⅰ-2-(2) 計画が適切に策定されている。	
Ⅰ-2-(2)-① 計画の策定が組織的に行われている。	a
Ⅰ-2-(2)-② 計画が職員や利用者等に周知されている。	b
評価機関コメント	
<p style="text-align: center;">中・長期計画の基にさらに発展させる構えがある</p> <p>あゆみ保育園の生い立ちから今日までの経過のなかでも、常に中・長期の計画のもとで充実・発展されてきました。さらに引き続き今後の展望を考えながら計画されています。この計画に当たっては、今後保護者や地域の人々とも共同して練り上げられると、一層充実したものになると期待されま</p>	

## I-3 管理者の責任とリーダーシップ

## I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。

I-3-(1)-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a
I-3-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a

## I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

I-3-(2)-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a
I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	a

## 評価機関コメント

## 職員と力を合わせる管理がなされている

管理者に求められる「法令遵守」や「職員が力を合わせて保育する」ことがなされ、その結果として子どもたちがすくすくと明るく育っています。今後は、さらにこの上に立って、職員はもちろんのこと保護者とも、これまでの成果を共有しながらステップアップされると、一層保護者も職員も一体になって作りだす保育園になると期待できます。

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握		
Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
Ⅱ-1-(1)-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	a
Ⅱ-1-(1)-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	a
Ⅱ-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	a

## 評価機関コメント

地域の福祉ニーズに応える経営がなされている  
地域の福祉ニーズを把握し、中・長期計画等に反映させながら経営されています。とくに、分園の開設には大阪市との連携で拡充していく努力がされています。今後は、この上に立って子どもをめぐる新しい環境変化に対応できる保育園に、保護者と一緒になって取り組まれることが期待されます。

## Ⅱ-2 人材の確保・養成

Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。		
Ⅱ-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	b
Ⅱ-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	b
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
Ⅱ-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a
Ⅱ-2-(2)-②	福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	a
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
Ⅱ-2-(3)-①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a
Ⅱ-2-(3)-②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	a
Ⅱ-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a
Ⅱ-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。		
Ⅱ-2-(4)-①	実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a
Ⅱ-2-(4)-②	実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	a

## 評価機関コメント

保育の質を向上させる人事管理に努めている  
保育の質の向上をめざして職員の確保や充実に努めてこられ、それが子どもたちの輝く瞳と、にこにこ健やかに育っていることに現れています。保護者たちは、朝夕に職員とのコミュニケーションが図れるような職員配置を望んでいます。このことから、保護者とも一緒になって必要な人員体制を確保するための話し合いをもたれることが期待されています。

## II-3 安全管理

II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。

II-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。

a

II-3-(1)-② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。

a

## 評価機関コメント

## 関係機関等との連携した安全管理がされている

子どもの安全確保のための体制はつくられ、また事故や感染症発生時の対応体制も図られています。この上に立って今後は、子どもたちの外遊びに出かける際のハザードマップとか、緊急時の警察・消防署・病院等への連絡網を職員が目につくところに常時貼り出すなどの工夫をすることによって、一層充実したものになることが期待できます。

## II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。

II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。

a

II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。

a

II-4-(1)-③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。

b

II-4-(2) 関係機関等との連携が確保されている。

II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。

a

II-4-(2)-② 関係機関等との連携が適切に行われている。

a

II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。

II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。

a

II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。

a

## 評価機関コメント

## お寺や公園を活用した地域資源を生かせる保育園

お寺が立ち並ぶ広大なオープンスペースを持ち、かつ、子どもたちの散歩や外遊びに適した公園も近隣に点在している環境のなかで、子どもたちの育ちを支える豊かな地域資源を存分に活用している保育園です。今後は、地域にある子育てニーズを保護者たちとも共同して、広く・深く把握し、実現していく拠点になっていかれることが期待されます。

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

## Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

Ⅲ-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a
Ⅲ-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a

Ⅲ-1-(2) 利用者満足の上昇に努めている。

Ⅲ-1-(2)-①	利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。	a
Ⅲ-1-(2)-②	利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	a

Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

Ⅲ-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a
Ⅲ-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	b
Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	b

## 評価機関コメント

## 高い利用者満足を培っている保育園

「保護者が安心して子どもを預け働ける保育園にする」ことはあゆみ保育園の保育理念の柱の一つですが、この保育実践は保護者アンケートの回答でも満足度の高いものになっています。子どもたちも、保育園の給食や生活を自慢するほどに築きあげられています。今後は、保護者と一緒になって地域の子どもたちとも育ち合える保育環境をつくりだす探求がなされれば、一層望ましい保育園になることが期待されます。苦情や相談ごとに対する対応の改善として、管理運営の改善や相談スペースの設置等がなされれば、さらに良くなることが期待できます。

## Ⅲ-2 サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。

Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a
Ⅲ-2-(1)-②	評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	a
Ⅲ-2-(1)-③	課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	a

Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。

Ⅲ-2-(2)-①	個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a
Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a

Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。

Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a
Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a

## 評価機関コメント

子どもたちに映し出されている園の保育目標  
 保育の質の確保は、子どもたちの明るさや元気の良さで十分映しだされています。さらに向上させるためには、各種会議の合理的な持ち方、「自己評価（チェックシート）」を今後も活用する等、新しい視点に立って分析・取り組みをされ、保護者とのコミュニケーションの持ち方等においては、保護者の感性や価値観の変化に対応した改善を図られることにより、一層充実・発展することが期待できます。

## Ⅲ-3 サービスの開始・継続

## Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。

Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a

## Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。

Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a
-----------	---	---

## 評価機関コメント

各種ツールを使った保育園の紹介を利用希望者に発信している  
 保育園を選択しようとする保護者への情報提供は良くされています。しかし入園説明会などでは、重要事項の説明をしても保護者にはなかなか記憶に残るところまで聞き取れていない実態もあることから、最初の説明では、「伝わる」説明方法の工夫をされることにより、一層充実したものになることが期待されます。

## Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

## Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。

Ⅲ-4-(1)-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a
Ⅲ-4-(1)-②	利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	a

## Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。

Ⅲ-4-(2)-①	サービス実施計画を適切に策定している。	a
Ⅲ-4-(2)-②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a

## 評価機関コメント

子どもの身体状況や生活状況等は良く把握され対応されている  
 必要な子どもの身体状況や生活状況等の把握は、すでに様式によって整えられて実施されています。現状では、それ以上の保育の質を向上するための課題に向かうことが園のテーマになっているところです。そのため、この第三者評価受審を機会に新しい気持ちに切り換えて、運営方法や保育体制などを開拓・研究し、保護者たちとも一緒になって取り組まれる挑戦が望まれるところです。



## 児童福祉分野【保育所】のサービス内容基準(付加基準)

判断基準項目		評価結果
A-1 子どもの発達援助		
1-(1) 発達援助の基本		
A-1-(1)-①	保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	a
A-1-(1)-②	指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	a
1-(2) 健康管理・食事		
A-1-(2)-①	登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	a
A-1-(2)-②	健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	a
A-1-(2)-③	歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	a
A-1-(2)-④	感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。	a
A-1-(2)-⑤	食事を楽しむことができる工夫をしている。	a
A-1-(2)-⑥	子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	a
A-1-(2)-⑦	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	a
A-1-(2)-⑧	アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	a
1-(3) 保育環境		
A-1-(3)-①	子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
A-1-(3)-②	生活の場に相應しい環境とする取り組みを行っている。	a
1-(4) 保育内容		
A-1-(4)-①	子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	a
A-1-(4)-②	基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	a
A-1-(4)-③	子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	a
A-1-(4)-④	身近な自然や社会とかがわれるような取り組みがなされている。	a
A-1-(4)-⑤	さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	a
A-1-(4)-⑥	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑦	子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑧	性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑨	乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a
A-1-(4)-⑩	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a
A-1-(4)-⑪	障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a

## 評価機関コメント

児童憲章・児童福祉法等の趣旨にそい良く実践されている

子どもの発達援助としては、保育計画が児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨を踏まえて作成・実践されています。また、健康管理・食事は充実しているなど、子どもの発達援助が良くなされています。この結果は、子どもたちの明るく大らかに育っている姿に現れています。

## A-2 子育て支援

## 2-(1) 入所児童の保護者の育児支援

A-2-(1)-①	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	a
A-2-(1)-②	家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	a
A-2-(1)-③	子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	a
A-2-(1)-④	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。	a
A-2-(1)-⑤	虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	a

## 2-(2) 一時保育

A-2-(2)-①	一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	-
-----------	---	---

## 評価機関コメント

保護者の協力のもとで子どもの育ちを支援している

家族の状況や保護者との情報交換では、個別に加え懇談会や保護者参加のイベント等を組み入れた工夫が良くなされています。この上に立って、保護者から園に対する苦情や相談ごとがあった場合は、個人情報の保護に配慮しながら、園として改善したことなどについては「三者懇談会」や「園だより」等で、保護者に説明が行われていますが、保護者と一緒になってさらに充実させることが期待されます。

## A-3 安全・事故防止

## 3-(1) 安全・事故防止

A-3-(1)-①	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	a
A-3-(1)-②	食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。	a
A-3-(1)-③	事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取組を行っている。	a
A-3-(1)-④	事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	a
A-3-(1)-⑤	不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	b

## 評価機関コメント

## 安全・事故防止への目配り・気配りはなされている

衛生管理マニュアルは整備されており、事故防止の対応も常日頃から取り組まれています。この安全・事故防止は、これで良いというものではなく、日々新たな問題が発生することへの対応を必要とすることから、気づいたことは、書面や図化したものを職員がとっさに分かるような工夫を積み重ねることは不可欠の課題です。一層充実されることを望みます。

## A-4 子どもの発達・生活援助

## 4-(1) 子どもの発達・生活援助

A-4-(1)-①	体罰等子どもへの不適切な対応が行われないう、防止と早期発見に取り組んでいる	a
-----------	---------------------------------------	---

## 評価機関コメント

## 体罰等への対応は日常的に注意していく課題

園においては、体罰・暴言・威嚇等の苦情はありませんが、この問題は、日常的に注意し取り組む課題です。研修なども積み重ね、会議等でも良く議論されて、未然防止の対応が求められるところです。

## 利用者(保護者)への聞き取り等の結果

## 調査の概要

調査対象者	入園世帯数157世帯
調査対象者数	69世帯
調査方法	保護者アンケート

## 利用者(保護者)への聞き取り等の結果(概要)

<p>アンケート回収率43%</p> <p>あゆみ保育園入園157世帯中69世帯(43%)からの回収になりました。</p> <p>84%の満足回答</p> <p>アンケートの回答は、満足状況に対して「はい」「いいえ」「その他」「無回答」で答えるものですが、16設問中「はい」と回答された方は平均で84%と高い満足度になっています。記述のみ(3つ以内)を求める設問のうち、「園から保護者に知らせて欲しい情報」では、69人中35(50%)の方が記述され、40件の要望意見が出されています。その主な内容は、「園での子どもの様子を教えて欲しい」と、子どもの集団生活の様子に関心があります。「園の特徴を教えてください」の設問では、63人(91%)の方から記述回答があり、園の特徴が数多く記述されているなかで、ほとんどの方から、それぞれの特徴に満足している内容として109件寄せられています。例えば、「公園などによく散歩に出かけ、自然と触れ合う機会が多い」、「感受性が豊かになる歌や遊びを体験させる」、「園での生活面に、自立性を伸ばす努力がされている」ことなどです。</p> <p>各設問ごとの記述でも高い満足度</p> <p>その他、各設問ごとに「回答についてのご意見」を記述してもらう欄にも、述べ174人から意見が出されています。その主な内容は、園の給食へのこだわりにより多くの人が満足をしておられます。一方で、「懇談会や保育参観など保護者が保育に参加する機会がありますか」の設問に対しては100%の方から「はい」と回答されていますが、これに対しては要望意見が出され、保護者参加の意義の共有化や意思疎通を図る改善が求められています。</p>
--

\* 別紙報告書

## 利用者アンケートリスト〔保育園〕

No.	質 問	利用者の回答			回 答 内 容	備 考
		はい	いいえ	その他 無回答		
<b>保護者</b>						
【運営管理】						
1	入園前に、あなたの都合や要望にあわせた見学を受け入れてくれましたか。	52	5	5	7	
2	保育園に入園した際に、保育の内容や方法について、説明がありましたか。	62	3	4	0	
3	保育園の理念や方針について、園から説明がありましたか。	60	6	3	0	
4	入園時の説明や、園の子どもたちの様子を見て、子どもを預けることの不安が軽減しましたか。	53	11	3	2	
5	入園後も、保育園やクラスの様子などについて、「園だより」、「クラスだより」等を通じて、判りやすく伝えられていますか。	61	2	5	1	
6	園の保育について、あなたの意見や意向を伝えることができますか。	56	10	0	3	
7	保護者からの苦情や意見に対して、園から「懇談会」や「園だより」などを通じて説明がありましたか。	49	10	6	4	
8	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	3	61	3	2	

## 利用者チェックリスト〔保育園〕

No.	質 問	利用者の回答			回 答 内 容	備 考
		はい	いいえ	その他		
【子どもの発達援助】						
9	園内で感染症が発生した際には、その状況について必要に応じて連絡がありますか。	59	4	2	4	
10	健康診断の結果について、園から伝えられていますか。	52	13	3	1	
11	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容がわかるようになっていますか。	68	0	0	1	
12	給食のメニューは、充実していますか。	67	2	0	0	
13	お子さんの給食の食べ具合は、必要に応じて連絡されていますか。	50	15	2	1	
【子育て支援】						
14	送迎時の保育士との話や連絡帳などを通して、園や家庭での子どもの様子について情報交換がされていますか。	64	1	4	0	
15	日常的な情報交換に加え、別の機会を設けて相談に応じたり、個別面談などを行ったりしていますか。	57	6	5	1	
16	懇談会や保育参観など保護者が保育に参加する機会がありますか。	69	0	0	0	

## 利用者チェックリスト〔保育園〕

No.	質 問	利用者の回答			回 答 内 容	備 考
		はい	いいえ	その他 無回答		
17	保育の内容などに関して、園から保護者に知らせて欲しい情報があれば、記入してください。(3つ以内)	35人 (50%)			35人 (50%) から40件の意見がだされ、子どもの園での集団生活の様子を知りたいことに関心が集まっている。	
【その他】						
18	利用者(保護者)の立場から見ても、お子さんが通っている園はどのような特徴を持っているか教えてください。(3つ以内)	63人 (91%)			63人 (91%) からの記述回答があり、ほとんどの人が満足を表しその数109件の意見となっている。	
19	園やサービスに対して、して欲しいこと、欲しくないことはありますか。	27	14	0	28	
20	園やサービスに対して、感じたり思っていることについて自由にお書きください。	11	0	1	57	